

「情報公開文書」

研究課題名：普通学校に在籍している不登校児童生徒の感覚調整障害と社交不安に着目した研究

1. 研究の対象

国際医療福祉大学成田病院開院後から 2024 年 3 月 31 日までに小児科または精神科の処方により作業療法を受けられた普通学級に在籍する学齢期の児童生徒

2. 研究目的・方法

期間：2021 年 3 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日

目的：不登校児童生徒が抱える感覚受容の偏りや社交不安と不登校の関係を明らかにし、不登校児童生徒に対する効果的な支援方法を検討する。

方法：この研究は、国際医療福祉大学倫理審査委員会と国際医療福祉大学成田病院倫理審査委員会の承認を受けて実施するものです。研究倫理審査委員会の承認を受けた後、診療記録を参考に対象症例を不登校を経験したことがない「登校群」と不登校を経験したことがある「不登校群」の 2 群に分類します。その後、診療記録から年齢、性別、診断名、在籍（普通級/支援級の別）、自閉症スクリーニング検査、ADHD Rating Scale-IV 日本語版、児童青年期版リーボヴィッツ社交不安尺度、感覚プロファイル、友人トラブルの有無、家族間トラブルの有無、教師トラブルの有無についてそれぞれ抽出し各群で比較を行います。それに加え、不登校群に関しては不登校の開始時期について調査を行います。その際、研究対象者には研究用 ID を割振り、氏名と研究用 ID との対応表を作成した上で個人が特定されないようにし、研究期間を通して対応表ファイルはパスワードをかけた状態で漏洩しないように厳重に保管します。データは研究発表の 10 年後、紙媒体はシュレッダーを用い、電子媒体はデータを完全に消去して適切に破棄します。研究成果は、博士論文、学術論文、学会発表により公表を行う予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、診断名、在籍（普通級/支援級の別）、不登校の有無、自閉症スクリーニング検査、ADHD Rating Scale-IV 日本語版、児童青年期版リーボヴィッツ社交不安尺度、感覚プロファイル、不登校の開始時期、友人トラブルの有無、家族間トラブルの有無、教師トラブルの有無

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんのご家族の方にご了承い
ただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合
でも患者さんに不利益が生じることはありません。

もし、当該研究への同意を取り下げたい場合は随時下記の連絡先までお申出ください。そ
の場合においても患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

施設名：国際医療福祉大学大学院 保健医療学専攻 作業療法学分野 及び
国際医療福祉大学成田病院 リハビリテーション技術部 作業療法分野

住所：〒286-8686 千葉県成田市公津の杜 4-3（国際医療福祉大学大学院）

〒286-8520 千葉県成田市畑ヶ田 852（国際医療福祉大学成田病院）

電話番号：0476-35-5639

（国際医療福祉大学成田病院リハビリテーションセンター直通）

メールアドレス：21s3015@g.iuhw.ac.jp

担当者：リハビリテーション技術部 作業療法部門・車井元樹

研究責任者：

国際医療福祉大学大学院 保健医療学専攻 作業療法学分野 河野眞